

公表:令和 6年 4月 30日

事業所名 放課後等デイサービス PLATON沼津

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11			小グループで活動等を行うことで、刺激の少ない環境を提供しています。	
	② 職員の配置数は適切であるか	8	3		職員を多めに配置し、お子さんが安心して過ごせるよう配慮しています。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	5		事業所内を点検し、必要な箇所についてはバリアフリー化を検討していきます。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	3			全員で共有できる機会が多くないため、事例検討やふりかえり、個々の支援についての共有機会を増やし、日常的に実践していきます。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	4		WEB上のアプリを活用して保護者の皆さまが回答しやすい環境設定をしています。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	2			引き続き継続して公開をします。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3	4		第三者機関の設置はまだ実現されておらず、急ぎ検討し準備していきます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	2		定期的に外部研修へ参加をし、そのフィードバックも職員全体で共有しています。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			共通のアセスメントツールを使い、計画に反映しております。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	4	1	職員で共通のアセスメントツールを使っています。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	1		立案は分担しながら職員全体での協議の機会を定期的に設けています。	
適切な支援の提供	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11			活動の曜日をローテーションすることで、固定化しないように工夫しています。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	1		個々の特性、状態に応じて対応したプログラムを提供しています。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	1		個々の特性、状態に応じて個別および小グループでのプログラムを提供しています。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11			毎朝、職員全体で前日の振り返り及び当日の準備について細かな打ち合わせを実施しています。	

	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	1	1	指導報告書を作成しながら情報共有と振り返りを行っています。またSNSを活用し、職員間の共有を図っています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11			
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	1		
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	9	2		
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	2	1	
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	11			日常的に学校との連絡、対話を通して必要事項について共有しています。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	※該当なし			
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	2	2	新規就学児童の受け入れにあたって今後はより他事業所との連携を強めていきます。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	※該当なし			
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2	2	現況ではまだ頻度は高くはなく今後は積極的に機会を設けていきます。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	4	公園等でたまたま他事業所と一緒にになることはありますが、今後は事前に計画した上で実践を検討していきます。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	5	4	これまでの参加は乏しく、今後は積極的に参加してまいります。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11			日々の送迎時の対話に加え、専用アプリを活用しながら保護者との確認事項を常に共有しています。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4	2	今後は継続的に実践できるよう準備していきます。

保護者への説明責任等	⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	1			
	⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11				
	⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	7		保護者会の定期的な開催を目指しながら保護者参加型の活動やイベント等も実施できるよう準備してまいります。
	⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1			対応体制を再整備し、今後もより迅速で丁寧な対応ができるよう努めてまいります。
	⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11			SNSを活用し日々の活動の様子や月毎のスケジュール等を発信しています。	
	⑮ 個人情報に十分注意しているか	10	1			
	⑯ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	1			
	⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	3	3		地域との協働を図りながら「お祭り」等のイベントを企画、開催してまいります。
非常時等の対応	⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2	3		あらゆる事象を想定した対応マニュアルを再度見直し、職員間の共有、保護者への周知を徹底してまいります。
	⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	2			今後は防災訓練に加え、不審者対策など防犯訓練も定期的に活動に取り入れてまいります。
	⑳ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	4			
	㉑ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	6	1		職員間及び保護者との共通理解をより強めるため日々の保護者との対話、職員間の協議に尽力してまいります。
	㉒ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	5	2		各ご家庭から情報をもとに、必要に応じて医師の助言、指示を仰ぎ、保護者及び職員間での共有に努めてまいります。
	㉓ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	1			

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。